

私鉄車両めぐり 第4分冊

鉄道ピクトリアル 1962年8月号・臨時増刊 通巻135号

表紙「朝の秋田駅前」……………高松吉太郎

グラフ

杉並木をゆく日光200形……………小林 茂……………1
札幌市電……………小熊 米雄……………2,3
秋田市電……………金沢 二郎……………4
仙台市電……………5
東武鉄道日光軌道線……………小林 茂……………6,7
川崎市電……………8
富山地方鉄道富山市内線……………97
北陸鉄道金沢市内線……………94
南海電鉄和歌山軌道線……………藤井 信夫……………95
岡山電気軌道……………江本 広一……………96
呉市電……………和久田康雄……………97
広島電鉄市内線……………窪田 正実……………98
熊本市電……………中村 弘之……………99
鹿児島市電……………谷口 良忠……………112

記事

①札幌市交通局……………小熊 米雄……………9
②仙台市交通局……………及川真郎・瀬古竜雄……………17
③秋田市交通局……………金沢 二郎……………23
④東武鉄道日光軌道線……………小林 茂……………27
⑤川崎市交通局……………益井 茂夫……………34
⑥富山地方鉄道・富山市内線……………小倉文夫・大塚和之……………38
⑦北陸鉄道金沢市内線……………西脇 恵……………46
⑧南海電鉄和歌山軌道線……………藤井 信夫……………51
⑨岡山電気軌道……………江本 広一……………54
⑩呉市交通局……………和久田康雄……………61
⑪広島電鉄市内線……………窪田 正実……………66
⑬熊本市交通局……………中村 弘之……………72
⑬鹿児島交通局……………谷口 良忠……………79
路面電車拾遺……………吉川 文夫……………89
第3分冊登載私鉄分布図……………92

私鉄車両めぐり 第3分冊 <路面電車編>

「知られざる私鉄」を主な内容とする「私鉄車両めぐり」別冊を刊行することこれで第3分冊目である。本分冊は前2分冊とは目先を変えて「路面電車編」とし、東京都電ほか5大市電を除くわが国主要都市12市電に東武鉄道日光軌道線を異色路電の一つとして加えて13市分をまとめてみた。(福岡市電については通巻 No. 56 で紹介済みであるため省略)

電気鉄道の発達は世界各国とも「路面電車」に端を発していること、わが国においても例外ではなく、したがっていずれの市電でもその歴史は古い。これを一気に調べあげることが比較的歴史の新しい中私鉄の車両史を取まとめるよりもはるかにヒマテマのかかることは申すまでもない、特定の鉄道に対して特定の筆者を必要とするケースは別として、今回もやはり私鉄調査のベテランの方々に大部の筆陣を張っていただいた理由もそこにある。

いまや「私電車めぐり」は加速度的にファンを増しつつあることは紛れもない事実で、巻を重ねるごとに内容の整備充実もさることながら、こうした筆者への信頼

度がいかに多数読者の支持を得ている証左であろうと思われる。

ただ、遺憾なことは、調査と発表との間に時日のズレのあることや、形式・記号・年月日など夥しい数字を操作するために補遺・誤植が後を絶たないことで、今後は充分な対策を講じて読者のご期待に反かないよう努めたいに念じている。

本編の内容検討には吉川文夫・中川浩一、編集には吉川文夫・竹島紀一、グラフ割付には吉川文夫・高松吉太郎、線路要図の作製には青木栄一の諸氏を煩わしたことを付記して謝意を表したい。

〔表紙写真〕「朝の秋田駅前」 高松吉太郎
36-9-30 撮影 晴天 午前8時頃
ミノルタオートード ロックール
絞り F 5.6 1/200 秒 ネオパン SS 日光 R 3 号

〔1頁〕「杉並木をゆく日光200形」 小林 茂
36-11 撮影 国鉄日光駅東武日光駅前にて
ロックール F 3.5 絞り F 8 1/200 秒 フジ SS
フィルターなし